



次の100年クリエイター

なごのキャンパス 起業家名鑑

名古屋駅から徒歩8分、旧・那古野小学校をリノベーションして生まれたインキュベーション施設「なごのキャンパス」！
次の100年を担うひと・もの・ことが育つ場となることを目指す中で、新しいビジネスの種を生み・育てる入居企業経営者の想いに迫ります！

Theme of the month

モビリティ分野でイノベーションを起こす！

— Crystal株式会社 代表取締役社長 蒼佐ファビオ



Q. 起業したきっかけは？

A. 最初のきっかけは子供の頃です。ブラジルと日本を行き来する生活の中で、ブラジルの貧富格差の激しさを幼いながらに感じていました。スポーツカーで街を駆け回る大人がいる傍で、物乞いをする子供がいる。どうしたら世の中をよくできるのかと考えた答えが、起業して社長になることでした。

18歳まではプロサッカー選手を本気で目指していましたが、怪我で夢を断念。その後、父親が車の設計をしていたことから、車に興味を抱くようになり、新卒で日本の大手自動車販売会社にメカニカルエンジニアとして入社しました。数年働いた後に、営業に向いているからやってみないか？と声をかけられたんです。当初はなんで自分が営業を…と悩みましたが、「3年だけやってみてほしい」と言われて営業をはじめたところ、2ヶ月で結果につながり、営業職へのやりがいも感じるようになりました。その後、IT会社に転職して技術を身につけ、2019年にCrystal(株)を創業しました。

Q. 現在の事業内容は？

A. エンジニアリングサービスをメインに技術開発、ソフトウェア開発、Web制作の3つを主軸として

います。中でも、実物の試作部品ではなくコンピューター上で再現した「モデル」を活用するModel Base Development(MBD)を推進しています。MBDを使えば、手戻り防止と工数削減を実現でき、今まで以上に開発がスムーズになります。また、営業時代の経験から、エンドユーザーへの営業現場を支えるアプリケーションの開発もしており、IT技術で営業現場から管理部門まで幅広く企業活動をサポートしています。

Q. 今後実現したいことはありますか？

A. 現在、電動キックボードのシェアリングサービスのローンチに向けて動きだしています。安全性をいかに確保していくかなど課題は多いですが、新しいモビリティサービスは、さらに生活を楽しく、豊かなものに変えていくきっかけになると思っています。近いうちにはお披露目できるので、楽しみにしていただきたいです。

また一方で、モビリティサービスや新しい技術開発において、エンジニア不足をどう解決していくのが大きな課題です。システム開発の技術で世の中をよくしていきたいという想いがありますので、従業員と共に課題を乗り越えてさらに世の中に貢献できる会社にしていきたいです。

Q. 今後連携したい企業について

A. 自動車メーカーの方はもちろんですが、多くのメーカーに弊社の技術を知っていただければと思います。

MBD、営業向けアプリケーション、電動キックボードの設置にご関心ありましたら、お気軽にご連絡ください。



Company Profile

Crystal株式会社

HPはこちら!

ROOM 3-9

代表 蒼佐 ファビオ

HP <https://www.crystal-tec.co.jp/>

